

ありがとう！
財団は30周年！！

男女が共に参画し 多様な生き方が選択できる社会をめざして

新潟県女性センター情報

No.136

2024.02

いくつになってもやりたいことに全力挑戦！多くの女性にエールを送るハートフル・ドキュメンタリー

新潟県女性センター講座
DVD 上映会

70歳の チア・リーダー

(日本語字幕版)

参加費
無料

メイクも衣装もバッチリ！みんなをワクワク
させてあげる！シニア女性たちの友情と挑戦、
青春の親密なポートレート！

2006年からフロリダ南西部の人々の心をつかんできた
チア・ダンスチーム。ほとんどがダンス未経験。周囲の目を
気にしつつも、それをはねのけてやりたいことを追求する
彼女達の姿は、シニア女性であることへの挑戦とも言える。

みんな、何かしら大変なことはあるけれど、互いに励まし
合い、全力でサポートし合う。好奇心と探求心、創作意欲に
まっすぐな彼女たちの、友情と連帯、夢とユーモアいっぱいの
ドキュメンタリーをぜひご覧ください。

開催日時

2024年 3月8日(金)
13:30 ~ 15:00

会場

新潟ユニゾンプラザ
多目的ホール(新潟市中央区上所 2-2-2)

定員

70名
※申込先着順

参加費

無料



一時保育あります！ 定員 5名 ※申込先着順

生後6か月以上。

保育協力費… 200円/人

保育
締切

2/22(木)

お申し込み

当財団 HP「お申込みフォーム」
または電話・FAXでも
受け付けています。
詳細は財団 HP をご覧ください ▶▶



- ▶ 新潟ユニゾンプラザの駐車場は、イベントが重なりと駐車できない場合があります。車で
お越しの際は、時間に余裕をもってお越しくださるか、公共交通機関をご利用ください。
- ▶ キャンセルの場合は、財団までご連絡くださいますようお願いいたします。



3月8日は“国際女性の日”です

2024 テーマ 女性に投資を。さらに進展させよう。

1975年(国際婦人年)に国連が定めた記念日です。
世界の多くの国々で女性の権利と政治的、経済的
分野への参加を支援する様々な記念行事が行われます。



2023 女性財団 今年度事業を振り返る

令和5年、女性財団は設立 30 周年を迎えました。これもひとえに設立にご尽力された先達、財団を支えてくださった会員・運営協力スタッフ、各種事業への参加者の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。この間、財団は県のご支援を受けながら公益財団法人へと組織変更するとともに、スタッフ、事業ともに更なる充実を図り、県の男女共同参画施策の実行部隊として活動しており、今後も、一層県民のお役に立てるよう努力してまいります。

年に1度の男女共同参画の大イベント

6 月にいがた女と男フェスティバル 2023 講演会「企業が変われば、社会が変わる」

6 月 26 日に開催され基調講演には、AERA 元編集長でありジャーナリストの浜田敬子さんを講師にお迎えし、講演会を開催しました。

講演内容は、「ダイバーシティ・ジェンダー平等は企業成長に不可欠」「社会課題解決のためにマイノリティ視点が必要」等、ご自身の経験に基づいた話や社会的な風潮や傾向、企業の実践例や数字等、とても分かりやすく、様々な気づきのきっかけになる、示唆に富んだ良い講演会でした。

また、今回の講演会はオンラインと同時開催だったため、一般参加の他に 8 市によるサテライト会場での開催も行われ、県内・県外問わず幅広い世代の方から参加いただく事ができました。



いがた女と男フェスティバル 2024 講演会 開催決定！

今年も「いがた女と男フェスティバル」講演会を開催します。

講師にはメイクアップアーティストで僧侶の西村宏堂さんをお迎えします。

ぜひ、皆さんご参加ください。

開催日 6 月 23 日(日) 13:30~15:30 **会場** 新潟ユニゾンプラザ 4 階 大研修室



詳細は決まり次第、お知らせいたします。

財団の想いを込めて…

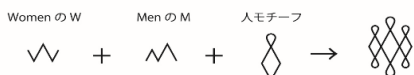
11 月 財団ロゴマークが完成！

30 周年の感謝をこめて、財団では今年度ロゴマークを作成しました。

財団のロゴマークについて、「性別にかかわらず、それぞれの能力や個性を発揮できる社会を目指す」をテーマにし、Women の W と Men の M、それと人型のモチーフを合体して作成しました。



作成にあたり、財団職員・関係者で協議を行い、それぞれ財団に対する想いを織り込みました。



30 周年の記念すべき講演会！

11 月 新潟県女性財団設立 30 周年記念講演会 「スポーツで考える男女共同参画社会 ~これからも走り続けるために~」



11 月 21 日に女性財団設立 30 周年記念講演会をアートホテル新潟駅前で行いました。

講師に、スポーツジャーナリストである増田明美さんをお迎えし、約 100 人のご参加がありました。



増田さんの講演では、オリンピックのほとんどの競技に女子が参加できるようになったことや、東京オリンピック 2020 で、競技の男女共同参画が進んだこと。

また、女性のスポーツに対する偏見があり、発展途上国の女子の支援に関わっていること、女性がスポーツをやっているかで国の成熟度が分かるなど、画像を見せながらその様子を紹介していただきました。

女性に対する暴力をなくす運動

11月

ユニゾンプラザ パープル・ライトアップ & 特設展示

令和5年度ユニゾンプラザ
パープル・ライトアップ 収支報告書

今年も11月11日～17日の期間に、新潟ユニゾンプラザをパープルでライトアップしました。ご協力いただきました団体・企業様およびご支援いただきました県民の皆さまに、改めて厚く御礼申し上げます。また、同設営会場内にて、昨年に引き続き、(公社)にいがた被害者支援センターと共に、運動周知のための展示を行いました。設置期間中は足を止めて観覧してくださる方、写真撮影を行う方など、沢山の方々から注目されていました。

財団では引き続き、女性に対するあらゆる暴力の根絶を目指し運動を続けていきます。



Purple light up 2023

1. 収入の部

パープル・ライトアップ募金… 82,065 円
新潟県女性財団支出金 … 16,796 円

2. 支出の部

LED 照明機材借り上げ料… 89,760 円
パープル・リボン制作費 … 8,246 円
チラシ等印刷・郵送料 … 855 円

合 計 98,861 円

男性育休取得促進

12月

担当者向け等セミナー & 出前講座

昨年度のキャンペーン(啓発ポスターやハンドブックを作成)を引き継ぎ、今年度は、企業担当者向けセミナーや企業への出前講座(3社からの応募がありました)を開催。男性育休制度の概要や企業におけるメリット・取組み方等を講師からご説明いただきました。



これからも財団は
男女共同参画社会の
実現に向けて、
積極的に活動して
まいります。

3/10
(日)

パパとママのための男性育休取得準備セミナー

育休取得予定(希望)の方を対象としたセミナーを開催します。詳細は、右記 QR をご覧ください。



お知らせ

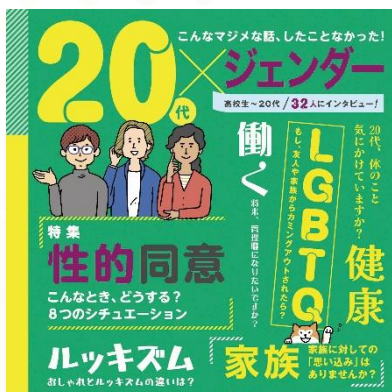
ぶっくばらんす 6 号

20代

× ジェンダー

高校生から 20 代の 32 人にインタビュー！
「こんなマジメな話、したことなかった！」

3 月発行



▲高校生から 20 代の 32 人にインタビュー
どんな発言が飛び出すか、乞うご期待！

昨年度までは、「子どもと男女共同参画」をテーマに冊子を作成してきましたが、今年度からは、新しい切り口にチャレンジ。「ジェンダーギャップ」と「ジェネレーションギャップ」を探ろう！で制作をスタートしました。

若い世代は、本当に性別による固定観念はないのか？おとな世代は、どうなのか？20～60代に同じテーマでインタビューし、ギャップがあるのか、どう埋めていくのか？

各世代がジェンダーについて考え、「互いを知る」「えっ！と驚く」「話題にする」を目指したいと思います。

◆配布ご希望の方は、当財団までお問い合わせください。

◆これまで発行した「ぶっくばらんす」1～5 号は、財団の HP にてご紹介しています。併せてご覧ください。



詳細はこちら

会員情報



「がんカフェ はなのね」は、2018年9月より活動をしています。「がん」という予期せぬ出来事に悩み・苦しみ・辛い思いを抱え、自分を見失うこともあるといわれています。そんなときに自分を取り戻し、自分らしくゆっくりとして治療や日常が送れるような語り合いの場です。



▲ 活動の様子（がんカフェ みんなのはなのね）

01 がんカフェ みんなのはなのね / 道材樹 ショールーム(新潟市西区)

がんを経験された方、ご家族、友人などが集い寄り添い、フラットに語り合える場所です。
あなたの体験が誰かの生きる力、知恵にもなります。

5名程度のグループで対話することにより多くの情報が得られます。医療の専門家との対話もできます。

3/23

土曜 14:00～16:00 開催 次回は…

02 がんカフェ わたしのはなのね / まちなかとうらべ(新潟市中央区)

我が家のような明るい空間で、医療者やピアサポーターと個別に話す場です。今まで誰にも話せなかったことが、ここなら安心して話せます。

3/6

水曜 10:00～15:00 開催 次回は…

03 はなのねクラブ / まちなかとうらべ(新潟市中央区)

ワークを通して、楽しみを見つける場です。治療などで心の余裕も失いがちですが、夢中になれる楽しみに没頭するひと時です。

3/19

火曜 or 土曜 10:00～12:00 開催 次回は…

申し込み方法やその他イベントに関しましては、下記 QR よりご覧下さい。

パンフレットもあります！

はなのね・財団にて配布中です。

HPはこちら
▶▶▶



ご案内

令和6年度 内閣府「男女共同参画週間」キャッチフレーズの募集

- 男女ともに自らの個性と能力を最大限に発揮できる社会を実現していくためのキャッチフレーズを募集中 -

「男だから」「女だから」といった性別役割意識にとわれず、ライフスタイルを選択し、全ての人が希望に応じて、学校や職場など様々な場面で、活躍できる社会へ切り替えていく必要があります。

皆さんが考える、個性と能力を最大限に発揮できる社会をイメージしたキャッチフレーズをご応募ください！

応募方法について

募集内容の詳細や応募方法等は、右記内閣府 HP をご覧ください。



応募締切
2/23
金

編集・発行



公益財団法人 新潟県女性財団

〒950-0994 新潟市中央区上所 2-2-2
新潟ユニゾンプラザ 2階/新潟県女性センター



HP



FB



X (旧 twitter)

- 電話 025-285-6610
- fax 025-285-6630
- メール npwf@npwf.jp
- ホームページ <https://npwf.jp>
- Facebook 新潟県女性財団
- X (旧 twitter) @npwfniigata

【編集後記】

今号もお読みいただきありがとうございました。1面の「DVD 上映会」を担当しました。上映作品は、女性たちのエンパワーメント。フロリダに実際あるチア・リーダーチームを追ったドキュメンタリー作品です。年間100回以上もの公演を行う彼女たちは、様々な問題を抱えながらも、互いに励まし合い、全力でサポートし合う。年齢にとわられず、果敢に立ち向かう姿は、観た人の背中を押してくれるはずです。ぜひ上映会へお越しください。(瑞)